

講義名	日本語A (読む)			授業形態	
担当教員	新井 佳子	開講期・曜日・時限	後期 木曜日 2時限		
		単位数	2	履修開始年次	1年生

主題と概要

この授業では、様々なトピックの文章を紹介し、日常生活での読みにつなげることを目指す。内容を把握するだけでなく、テーマについて自分自身の考えをまとめ、表現すること、また、「読んで理解した内容を話す」という活動にも重点を置く。

到達目標

- ・文章の大意を把握したり、必要な情報を読み取ったりできるようになる。
- ・読んで理解した内容を伝えることができるようになる。
- ・日本語で読んだ内容について、自分で考えをまとめ、表現できるようになる。
- ・様々なトピックの文章を読むことで、新しい視点・論点を見出せるようになる。

提出課題

課題（ワークシート、宿題等）については授業中に指示する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

ワークシート、宿題、小テスト等は添削し、各学生にフィードバックする。また、必要に応じて、全体としての講評・解説等も行う。

評価の基準

授業への積極性・参加度（20％）、課題・小テスト（30％）、中間の理解度確認（20％）、期末の理解度確認（30％）
 全授業回数の1/3以上欠席した場合は、成績評価の対象から外す。
 毎回、漢字の読みや語彙の小テストを課す。

履修にあたっての注意・助言他

- ・毎回の授業で出席をとる。
- ・15分以上の遅刻は欠席とみなす。
- ・遅刻3回で1回の欠席となる。
- ・積極的な授業参加を望む。（毎回、ペア/グループでの活動を行う）
- ・授業中の欠席や欠席等の必要な使用は慎むこと。
- ・音読から日本語の文章に慣れること。

教科書

.使用しない。

参考図書

.なし。

その他

授業中に、プリント資料を配布する。

授業計画

- 第1回 オリエンテーション（授業の進め方、スケジュール、評価の方法、注意事項）、基本読解に挑戦
 予習内容：印象に残る自己紹介を考えておくこと（60分）
 復習内容：授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約すること。次週の小テストに向けても準備をすること（180分）
- 第2回 文意構造を追究して読む
 事例列表、理由説明 「自動翻訳システム」など
 予習内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと（60分）
 復習内容：授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約すること。次週の小テストに向けても準備をすること（180分）
- 第3回 事例列表、理由説明 「エスカレーターの乗り方」など
 予習内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと（60分）
 復習内容：授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約すること。次週の小テストに向けても準備をすること（180分）
- 第4回 事例列表、理由説明 「100円ショップ」など
 予習内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと（60分）
 復習内容：授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約すること。次週の小テストに向けても準備をすること（180分）
- 第5回 比較対照、問題解決 「難読」など
 予習内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと（60分）
 復習内容：授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約すること。次週の小テストに向けても準備をすること（180分）
- 第6回 比較対照、問題解決 「食ロス」など
 予習内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと（60分）
 復習内容：授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約すること。次週の小テストに向けても準備をすること（180分）
- 第7回 比較対照、問題解決 「ピリオドバトル」など
 予習内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと（60分）
 復習内容：授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約すること。次週の小テストに向けても準備をすること（180分）
- 第8回 中間の理解度確認
 予習内容：「中間の理解度確認」の準備をしておくこと（240分）
 復習内容：「中間の理解度確認」の準備をしておくこと（240分）
- 第9回 テーマを議論して読む
 予習内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと（60分）
 復習内容：授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約すること。次週の小テストに向けても準備をすること（180分）
- 第10回 時間
 予習内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと（60分）
 復習内容：授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約すること。次週の小テストに向けても準備をすること（180分）
- 第11回 作業
 予習内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと（60分）
 復習内容：授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約すること。次週の小テストに向けても準備をすること（180分）
- 第12回 書き
 予習内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと（60分）
 復習内容：授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約すること。次週の小テストに向けても準備をすること（180分）
- 第13回 書き
 予習内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと（60分）
 復習内容：授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約すること。次週の小テストに向けても準備をすること（180分）
- 第14回 書き
 予習内容：事前に配布する資料について、わからない語句の読み方や意味を調べておくこと（60分）
 復習内容：授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約すること。次週の小テストに向けても準備をすること（180分）
- 第15回 期末の理解度確認
 予習内容：「期末の理解度確認」の準備をしておくこと（240分）
 復習内容：「期末の理解度確認」の準備をしておくこと（240分）

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="radio"/> カ：実習、フィールドワーク
<input type="checkbox"/> キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

留学生を対象とした科目群であり、読解を中心とした総合的な日本語能力の向上とともに、知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材の育成に關与している。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考